

その住宅用火災警報器本当に使えますか？

住宅火災による死因の約半数以上が「逃げ遅れ」です。住宅用火災警報器を設置することで、少しでも早く火災に気付くことができ初期消火や安全な避難が可能になります。しかし、設置されているだけで機能しなければいざという時、意味がありません。普段から点検する習慣を身に付けましょう。

交換の目安は10年

住宅用火災警報器は10年で交換しましょう。住宅用火災警報器は一般的に、電池で動いており、その電池の寿命がおおよそ10年とされています。設置年数は、本体に記載されている設置年月を確認しましょう。確認できない場合は製造年でおおよその時期がわかります。

問い合わせ先：消防本部 予防課 ☎83-1119

(出典) 一般社団法人 日本火災報知器工業会



相 談
問 合 せ 先

生活環境課 町民生活グループ
町消費生活センター
☎82-2265

「だまされないための訓練」してますか？ VOL.2 あやしさに気づく

日常の決定すべてを疑って十分に調べ、吟味するのは大変ですから、平常時はある程度、相手を信用して生活していると思います。でも相手が悪意を持ってだまそうとしてきたら？そのままでは勝ち目がありません！ **すぐに警戒モードへの切り替えを！**

モード切り替えのポイントは「お金の話」

- ◆今だけ・あなただけ・特別に・チャンスなどと言われていませんか？
- ◆決断を急がせたり、誰かに相談するのを止められたりしていませんか？
- ◆簡単に・誰でも・絶対にもうかる・全部やるから大丈夫などとんでもないと言われても任せてはいけません！



日ごろから「気づく」練習をする

◆悪質業者ではなくても「買ってもらうための戦略」を使っています。日常生活の中で意識して探してみましょう

情報収集をする

TV、新聞、広報誌などを活用し、事例を知っておきましょう

切り替えがうまくできないとだまされてしまうことに！

誰でも例外ではありません。少しでも不審に思ったら立ち止まって相談しましょう！

5月は消費者月間です！

R6 年度 全国統一テーマ

「デジタル時代に求められる消費者力とは」

◆街頭啓発活動を行います

5月30日(木)10時 コープさっぽろ白老/スーパーくまがい店舗前

◆パネル展を開催します

5月17日(金)~30日(木) いきいき4・6ロビー

連休です！詐欺・悪質商法にご注意を！

警察相談 ☎#9110 / 消費者ホットライン☎188

消費生活
豆
知識

知っておこう アイヌ文化

シウキナ

イランカラブテ。今年も春の到来を告げるフキノトウから始まった山菜シーズンは、ギョウジャニンニクやユキザサ、ミツバ、フキなど次々と移り変わり、通称「タケノコ」と呼ばれるチシマザサのササノコが姿を現します。こうした新鮮な山菜の味は、飽食の時代である現在よりも昔の方が人々の記憶に深く刻まれたに違いありません。

とある白老アイヌのエカシ（長老）によれば、「昔はよくシウキナを採ってきて、皮をむいて生で食べたもんだ。皮をむく時は根元の切口にマキリ（小刀）で十文字に切れ目を入れ、自分の口の近くへ持って行って「フッサ！」と言ってから食べていた。子どもながらにどうしてそうするのか？その時はわからなかったけれども、真似してやったもんさ…」と言います。シウキナ（和名はエゾニュウ）とはアイヌ語で苦い草を意味し、茎を噛んでみると苦く、匂いはセロリに似ています。エカシによれば、それほど苦かったという記憶はなかったと言い、比較的苦味のないものを選んで食べていたと思われます。また、エカシが語った「フッサ！」という動作は、魔よけやお祓いのおまじないとして病人の治療の際などにも行われ、フッフッと息を吹きかける音が「フッサ！」に聞こえるものですが、シウキナの場合は苦味を避けるおまじないであったようです。



シウキナは夏になると高さ2~3メートルほどに成長し、たくさんの小さな白い花をつける

問い合わせ先：イオル事務所 チキサニ ☎82-6301